

# 第10回 フレンドリーカップバスケットボール大会結果表

【兵庫県家庭婦人バスケットボール交歓大会】

開催日：平成19年11月4日(日)

★会場：龍野市立体育館

## 【Aブロック】：Aコート

チーム名		得点	チーム名		戦評	
1	A-1 リトルパンダ A	38	$\begin{pmatrix} 13 & - & 12 \\ 8 & - & 6 \\ 9 & - & 13 \\ 8 & - & 11 \end{pmatrix}$	42	A-2 西神ママドル	前半両チーム共一進一退の白熱した戦い。リトルパンダは、シュート時のファールがかきむが、西神ママドルのフリースローが決まらず、21-18リトルパンダのリードで前半終了。第3ピリオド開始早々西神ママドルの着実なシュートが決まり逆転、点差をつけるも、リトルパンダの追い上げで30-31の接戦。第4ピリオド波に乗り切れないリトルパンダに対し、西神ママドルは、確実なシュートを重ね38-42で逃げ切る。
2	A-3 由良倶楽部	18	$\begin{pmatrix} 5 & - & 18 \\ 2 & - & 18 \\ 6 & - & 21 \\ 5 & - & 6 \end{pmatrix}$	63	A-4 アゲインズ	第1ピリオド両チームマンツーマンディフェンス。アゲインズはオフェンスリバウンドをものにし、得点を重ねる。第2ピリオド由良倶楽部のミスからアゲインズは点差を広げ、7-36で前半を終える。第3ピリオド由良倶楽部のミスをつきアゲインズが速攻、ゴール下、外からのシュートも決め突き放す。第4ピリオドも終始アゲインズのペース。由良倶楽部は、点差を縮める事が出来ず、アゲインズの勝利に終わる。
3	A-5 芦屋シーサイド	26	$\begin{pmatrix} 6 & - & 7 \\ 4 & - & 5 \\ 5 & - & 10 \\ 11 & - & 8 \end{pmatrix}$	30	A-1 リトルパンダ A	第1ピリオド両チームマンツーマンディフェンス。リトルパンダはスクリーンプレイを使い得点を重ねる。一方芦屋シーサイドは、ポストプレーで得点を重ね互角の戦い。第2ピリオドお互いシュートは打つものの、決まらず苦戦し10-12で前半終了。第3ピリオド、リトルパンダは#8、#6の3Pシュートで波に乗り15-22とリードする。第4ピリオド、芦屋シーサイドは、リバウンドからの速攻を仕掛けるが、26-30でリトルパンダが逃げ切った。
4	A-2 西神ママドル	32	$\begin{pmatrix} 14 & - & 10 \\ 10 & - & 3 \\ 8 & - & 4 \\ 0 & - & 5 \end{pmatrix}$	22	A-3 由良倶楽部	第1ピリオド西神ママドル#5の2P・3Pシュートが立て続けに決まり、先手を取る。第2ピリオド波に乗った西神ママドルは、さらに点差を広げ24-13で前半終了。第3ピリオドに入り両チーム疲れが見え始める。第4ピリオド由良倶楽部はリバウンド、スチールなどで反撃するが、点差は縮まらず西神ママドルの勝利に終わった。
5	A-4 アゲインズ	63	$\begin{pmatrix} 21 & - & 4 \\ 14 & - & 6 \\ 13 & - & 5 \\ 15 & - & 7 \end{pmatrix}$	22	A-5 芦屋シーサイド	第1ピリオド開始早々からアゲインズは、多彩な攻撃で得点を重ねる。第2ピリオドに入っても芦屋シーサイドはアゲインズの堅いディフェンスを破る事が出来ず苦戦し35-10で前半終了。第3ピリオドアゲインズは手堅い攻撃で点差を広げる。第4ピリオドアゲインズの危なげないゲーム運びに芦屋シーサイドは打つ手が無いまま63-22の大差でアゲインズの勝利に終わる。

## 【Bブロック】：コート

チーム名		得点	チーム名		戦評	
1	B-1 ウィンク	50	$\begin{pmatrix} 10 & - & 5 \\ 13 & - & 19 \\ 19 & - & 6 \\ 8 & - & 15 \end{pmatrix}$	45	B-2 エンドレスたまご	第1ピリオド両チームマンツーマンディフェンス、お互い無得点のままゲームが進む中エンドレス#13荒木のファールを機にウィンク#6西田が初得点、ウィンクが先行。第2ピリオド一進一退の戦いを続けるが、エンドレス#13の連続3Pシュートで波に乗り逆転成功23-24で前半終了。第3ピリオドエンドレスのシュート時のファールに、ウィンクは確実にフリースローを決め、流れを引き戻し大きくリードする。第4ピリオドお互い白熱した戦いするが、ウィンクが50-45で逃げ切った。
2	B-3 桜香クラブ	56	$\begin{pmatrix} 17 & - & 10 \\ 18 & - & 7 \\ 7 & - & 10 \\ 14 & - & 9 \end{pmatrix}$	36	B-4 ビッグママ	第1ピリオドボール回しがうまくいかないビッグママに対し桜香は、ターンオーバーからの速攻を確実に決め先行する。第2ピリオド桜香が速いパス回しからのシュートを確実に決め主導権を握り、36-17で前半終了。第3ピリオドビッグママはポストプレーやリバウンドシュートで応戦。第4ピリオド再び波に乗った桜香は粘るビッグママ突き放し56-36で快勝する。
3	B-5 TMC	15	$\begin{pmatrix} 0 & - & 12 \\ 5 & - & 16 \\ 8 & - & 10 \\ 2 & - & 8 \end{pmatrix}$	46	B-1 ウィンク	第1ピリオド試合開始からウィンクのペースで確実に得点を重ねる。第2ピリオドに入りTMCが得点するもウィンク#7の3Pシュートなどで着実に点差を広げ5-28で前半終了。第3ピリオドはTMC#11の積極的な攻撃で波に乗りほぼ互角に戦う。第4ピリオド集中力を欠いたTMCに対し、堅実なプレーでウィンクが15-46で圧勝する。
4	B-2 エンドレスたまご	44	$\begin{pmatrix} 11 & - & 12 \\ 8 & - & 7 \\ 11 & - & 16 \\ 14 & - & 8 \end{pmatrix}$	43	B-3 桜香クラブ	序盤から接線で、スピード感溢れる試合はこびとなり、19-19の同点で前半を終える。第3ピリオド桜香#4、#5を中心に得点を重ね、引き離しのかかるも第4ピリオドに入り、エンドレスたまごのセンターからの攻撃が冴え、逆転に成功、44-43でエンドレスたまごが、接線を制した。
5	B-4 ビッグママ	40	$\begin{pmatrix} 6 & - & 8 \\ 14 & - & 6 \\ 14 & - & 8 \\ 6 & - & 8 \end{pmatrix}$	30	B-5 TMC	第1ピリオド序盤からお互い激しいディフェンスで白熱した戦い。第2ピリオド両チーム3Pで得点するが、ビッグママがゴール下のシュートを確実に決め20-14で前半を終える。第3ピリオドビッグママの中と外のリズムで、得点を重ね、突き放しにかかるが、TMCも速攻で応戦。第4ピリオドTMCは積極的な攻撃を展開するが、思うように得点出来ず40-30でビッグママが勝利する。

★会場：新宮中学校体育館

【Cブロック】：Cコート

チーム名		得点	チーム名	戦評
1	D-1 C Z 倶楽部	46 $\left[ \begin{array}{l} 9 - 4 \\ 15 - 6 \\ 6 - 4 \\ 16 - 6 \end{array} \right]$ 20	D-2 TOUROU	第1ピリオド序盤両チーム硬さが目立ち得点できない。CZ倶楽部がインターセプトから速攻を決め波に乗る。第2ピリオドTOUROUは激しいディフェンスに攻めあぐむ。一方CZ倶楽部は、3Pシュート、フリースローを確実に決め24-10で前半を終える。第3ピリオド両チーム単調な攻撃で、こう着状態。第4ピリオド終始CZ倶楽部のペースに、TOUROUは#4保利の2Pシュートで応酬するが、及ばず46-20でCZ倶楽部が快勝した。
2	D-3 MONKEYS	36 $\left[ \begin{array}{l} 12 - 17 \\ 6 - 12 \\ 10 - 12 \\ 8 - 8 \end{array} \right]$ 49	D-4 リトルパンダB	第1ピリオド両チーム3Pシュートを中心に互角の戦い。第2ピリオドリトルパンダBは、#15沖本の連続シュートで波に乗り18-29で前半終了。第3、第4ピリオドとも一進一退の戦いをするが、MONKEYSは前半の点差を縮める事が出来ず、36-49でリトルパンダBの勝利に終わる。
3	D-5 ラウンド	41 $\left[ \begin{array}{l} 18 - 6 \\ 6 - 7 \\ 2 - 8 \\ 15 - 8 \end{array} \right]$ 29	D-1 C Z 倶楽部	第1ピリオド序盤からラウンドは、速い攻撃で得点を重ね先手を取る。第2ピリオドに入りシュートが思うように決まらないラウンドに対し、CZ倶楽部はリバウンドからの速攻で得点、24-13で前半を終了。第3ピリオドCZ倶楽部は、粘り強い攻撃で徐々に点差を詰める。第4ピリオドラウンドは、粘り強いディフェンスから再び波に乗り41-29で勝利する。
4	D-2 TOUROU	16 $\left[ \begin{array}{l} 2 - 18 \\ 5 - 21 \\ 7 - 23 \\ 2 - 21 \end{array} \right]$ 83	D-3 MONKEYS	第1ピリオドMONKEYS#8堀田が、リバウンド、パスカットと鋭い動きを見せ、MONKEYSが波に乗る。第2ピリオド入っても執拗なディフェンスで、主導権を握り7-39で前半終了。第3ピリオドTOUROUは打つ手が無く体制が決まる。第4ピリオドMONKEYSが、#4杉山の3Pシュート、#5中谷の速攻でTOUROUを寄せ付けず16-83の大差で試合を制した。
5	D-4 リトルパンダB	42 $\left[ \begin{array}{l} 13 - 12 \\ 5 - 3 \\ 16 - 9 \\ 8 - 9 \end{array} \right]$ 33	D-5 ラウンド	第1ピリオド両チームマンツーマンディフェンスで始まり、互角の戦い13-12でピリオド終了。第2ピリオド両チームこう着状態のまま18-15で前半終了。第3ピリオドラウンドのターンオーバーからリトルパンダが得点を重ね32-24とする。第4ピリオドラウンドが、得点差を縮める事が出来ず、42-33でリトルパンダBの勝利に終わる。

【Dブロック】：Dコート

チーム名		得点	チーム名	戦評
1	C-1 アゲインズ(シニア)	29 $\left[ \begin{array}{l} 8 - 6 \\ 3 - 2 \\ 6 - 4 \\ 12 - 4 \end{array} \right]$ 16	C-2 西神ママドルS	第1ピリオド両チーム2-1-2のゾーンディフェンスで互角の戦い。第2ピリオドお互いディフェンスリバウンドをものにするが、得点につながらずこう着状態のまま11-8で前半終了。第3ピリオド西神ママドルはゾーン内を攻めるが、ミスが続くように得点につながらない。第4ピリオドに入りアゲインズが#11の確実なシュートで西神ママドルを突き放し29-16で勝利する。
2	C-3 エンドレスひよこ	33 $\left[ \begin{array}{l} 4 - 6 \\ 10 - 2 \\ 8 - 0 \\ 11 - 0 \end{array} \right]$ 8	C-4 FINE	第1ピリオド序盤FINEが、ミドルシュートで得点。リバウンドをものに先行する。第2ピリオドに入りエンドレスのゾーンディフェンスの動きが良くなり、FINEが攻めあぐねるのに対しエンドレスは着実に得点を重ね逆転。14-8で前半終了。第3ピリオドエンドレス#19多田、#6永易が攻守共によく動き、センター#10定別当、#8安田との連携もよく点差を広げる。第4ピリオドエンドレスはリバウンドからの速攻で、FINEを寄せ付けず、33-8で快勝した。
3	C-5 ビッグママ'S	16 $\left[ \begin{array}{l} 8 - 2 \\ 2 - 5 \\ 4 - 6 \\ 2 - 2 \end{array} \right]$ 15	C-6 パープル	第1ピリオドビッグママ'Sは、マンツーマンディフェンスが功を奏し押し気味に試合を進めた。第2ピリオド両チーム共リバウンドをものに白熱した試合展開となる。パープル#9畦地の3Pシュートインターセプトからの速攻で盛り返し10-7で前半を終える。第3ピリオド一進一退の好ゲームとなる。残り14秒パープル#18吉川のシュートが決まり1点差に詰め寄る。第4ピリオドファイト満々たるプレーの連続だったが、からくもビッグママ'Sが16-15で逃げ切る。
4	C-2 西神ママドルS	21 $\left[ \begin{array}{l} 6 - 6 \\ 0 - 6 \\ 5 - 4 \\ 10 - 9 \end{array} \right]$ 25	C-3 エンドレスひよこ	第1ピリオド西神ママドルはマンツーマンディフェンス、エンドレスはゾーンディフェンス。両チーム互角の試合運びとなる。第2ピリオドエンドレスは、#4から#10へのゴール下のパスで得点したのを皮切りに徐々に得点を重ねる。一方西神ママドルは積極的に外角からのシュートを狙うが、得点に結びつかない。6-12で前半を終える。第3ピリオドお互いイーゾーシュート、ターンオーバーでこう着状態が続く。残り30秒西神ママドルが連続で速攻を決める。第4ピリオド開始早々西神ママドルの#9西谷がフリースローを連続で決めるが、エンドレスも要所で得点を重ね応酬。西神ママドルの#17、#5が2Pシュートを決め、白熱した戦いになるも、西神ママドルは最後まで第2ピリオドの点差がひびき21-25でエンドレスの勝利に終わる。
5	C-6 パープル	18 $\left[ \begin{array}{l} 5 - 8 \\ 0 - 2 \\ 3 - 6 \\ 10 - 11 \end{array} \right]$ 27	C-1 アゲインズ(シニア)	第1ピリオド両チーム共にゾーンディフェンスでスタート。アゲインズ#11のシュートで始まる。お互い外からのシュートを中心に攻撃する。第2ピリオドに入ってもお互い外からの得点を狙うが決まらず残り1分でアゲインズ#11がリバウンドシュートを決め5-10で前半終了。第3ピリオド両チームファールがかさみ、なかなか得点につながらない。第4ピリオドアゲインズはディフェンスを厳しくし、ボールを#20に集め得点。一方パープルは#18の2Pシュートなどで粘り強い攻撃をみせたが、アゲインズが18-27で勝利した。
6	C-4 FINE	18 $\left[ \begin{array}{l} 0 - 3 \\ 6 - 9 \\ 7 - 4 \\ 5 - 6 \end{array} \right]$ 22	C-5 ビッグママ'S	第1ピリオド両チーム共積極的に攻撃するが、得点に結びつかず少得点の戦いになる。第2ピリオドに入り、ビッグママは外角のシュートを決め、徐々に得点差が開き6-12で前半を終える。第3ピリオドFINEのシュートが決まり始め13-16と詰め寄る。第4ピリオド開始早々両チームのシュートが決まり予断を許さぬ展開が続いたが、フリースローのチャンスを生かせなかったFINEに対しビッグママ'Sは、確実にシュートを決め18-22で勝利を手にした。

ブロック別順位一覧

ブロック	順位	チーム名
Aブロック	1位	アゲインズ
	2位	西神ママドル
Bブロック	1位	ウインク
	2位	桜香クラブ
Cブロック	1位	リトルパンダ(B)
	2位	MONKEYS
Dブロック	1位	エンドレスひよこ
	2位	アゲインズ(シニア)